

電気・情報学会九州支部連合大会で 藤岡研究室の ラチャナート・スーントーンウォンさん IEEE 福岡支部発表奨励賞！



システムマネジメント学科
藤岡 寛之教授

研究生（2016年9月修士課程修了）
ラチャナート・スーントーンウォンさん

昨年9月29日(木)・30日(金)に宮崎大学において開催された「第69回電気・情報学会九州支部連合大会」に対する研究発表に対して、福岡工業大学の藤岡研究室のラチャナート・スーントーンウォンさんがIEEE福岡支部発表奨励賞を受賞しました。

藤岡研究室としてはIEEE福岡支部から2年連続の受賞となりました。



ラチャナートさんは3年前に本学の提携校であるタイ・キングモンクット工科大学ラカバン校(KMITL)から福岡工業大学大学院工学研究科に入学し、昨年に修士課程を修了して、現在は研究生をしています。今年4月からは本学大学院博士後期課程に進学する予定です。ラチャナートさんが受賞した発表テーマは「短冊の書道訓練システム」に関するもので、とても日本的なものです。藤岡研究室では、情報メディアシステム学の観点から書字に関連する研究を長年取り組んでいますが、日本が大好きだと言うラチャナートさんは日本文化を象徴する短冊に着目して、拡張現実空間技術を用いて短冊に書字を行うための訓練システムを考えました。具体的には短冊と筆を手を持ち、特殊な電子メガネを通して短冊上に現れる手本通りに筆を運ぶと、望みの文字を短冊にスラスラ書けるというものです。

まず博士号を取得して、タイの大学で教鞭をとりたいというラチャナートさん、「この賞はこれからの励みになります。藤岡先生と研究室のみなさんのおかげです。」と人なっかい笑顔を見せてくれました。

この件のお問い合わせは広報課

掲示期間 H-28-315
3月13日～29日